

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほわわ花見堂			
○保護者評価実施期間	2026年1月5日	～	2026年1月23日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2026年3月3日	～	2026年3月6日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月6日			
○分析結果				
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等	
1	支援内容と日々の安心感に対して高い満足度を達成している。	複数の職員がチームで話し合い、情報共有をこまめに行うことで、安定した関わりを提供できるよう意識的に取り組んでいる。	外部より専門家からの助言(コンサル)を支援や活動に取り入れており、さらなる質の向上を期待している。	
2	「お子様の安心感」や「職員の丁寧な対応」など、直接的な支援の質に良い評価を獲得している。	地域の施設や公園に積極的に外出支援を行うなど、お子様の経験の幅を広げ、成長発達に寄り添った運営を工夫している。	日々の変化を丁寧にくみ取り、お子様の小さな成長のステップをより具体的に保護者様へお伝えし、気付きや喜びを共有できる機会を増やしていく。	
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等	
1	将来の就学・就園に向けての関係機関との連携について	就学や就園について相手先と情報共有や連携を行っていたが、当事者しか知られていない為、他の保護者の皆様に周知されていなかった。	個人情報に配慮しながらも児童発達支援として実施している取り組みや業務を知ってもらう。	
2	職員の支援の質の向上	チームで支援しているが、個別支援計画に基づいた日々の関わりにスキルの差がみられる。内部研修・勉強会を実施しているが、中々習得や習慣化に時間がかかっている。防災訓練や虐待防止研修など、組織として実施している安全管理の取り組みについても引き続き周知・理解が必要。	継続して研修・勉強会の実施、習得しているかのこまめなフォローを行っていく	
3	スタッフの固定勤務が安定しない時期が長くあり、希望通りに受け入れが出来ない等が続いていた。	子育て中の方が多いため、長期休みや小学校の行事等での休みが多くなってしまふ。	定期的な面談を経て、スタッフの固定曜日勤務を調整している。繁忙期だけの労働力を確保し、安定した受け入れを行う。	